

【生活福祉部地域福祉課】

【訪問日 10月27日】

区分	評価項目	チームの意見・指摘など	改善(対応)の状況など
1 職場の印象	① あいさつや言葉づかい、 笑顔など職員の印象は いかがですか	たいへん丁寧に説明していただいた。 愛想良く気持ち良かった。	今後とも、職員一人ひとりが丁寧な対応に努められるよう 取り組みます。
	② 職場の雰囲気はいかが ですか	明るくて立派に仕事をされているようである。 活気があった。	今後も、職員が働きやすい環境を作るため、より雰囲気 の良い職場作りを目指します。
	③ 職場内の掲示物や整理 整頓の状態などはいかが ですか	たくさんの書類があるのに、わりとまとまっていた。	所管する業務も多岐に及ぶことから、取り扱う書類も膨大と なっていますが、引き続き、職員一人ひとりが整理整頓を心 掛け、適切な管理に取り組んでいきます。

区分	評価項目	チームの意見・指摘など	改善(対応)の状況など
2 仕事の進め方	④ 会議やミーティングなどを行い、職員間での情報の伝達やコミュニケーションが図られていますか	職務中にかかわらず、臨機応変に丁寧に対応していただいた。うまく情報が伝わっていると感じた。	引き続き、職制会議や課内会議等を通じ、情報の共有に努めるとともに、職員間のコミュニケーションの充実を図っていきます。
	⑤ 職場の業務改善について、目標を立てて職員全員で取り組まれていますか	改善について、新しい指針を持って取り組んでいる姿が見受けられた。	職員一人ひとりが問題意識を高く持てるよう目標設定を行うとともに、情報の共有や業務の優先順位や事務分担の見直しなど、必要な対策を講じ、職員一丸となって目標に取り組んでいきます。
3 その他	⑥ 今回訪問した職場の業務内容について、どのようなイメージをお持ちになりましたか	府に対して、市はローカルな福祉のイメージがありましたが、京都市の福祉を総括される重要な部署であることを知った。	市民生活の最後のセーフティーネットとなる生活保護行政をはじめ、福祉行政の第一線機関である福祉事務所等の運営を担う重要な責務が課せられている部署であることを常に意識して、引き続き、業務に取り組めます。
	⑦ 現場(福祉事務所)状況の把握や情報共有等の取り組みについて、どのように感じられましたか	前日の会議の内容を即座に取りまとめ、現場発信している姿が見受けられた。	引き続き、市民の皆様から信頼される福祉行政の構築を図るため、福祉行政の第一線機関である福祉事務所等の現場実態を十分に把握し、円滑な福祉行政の運営が図られるよう取り組んでいきます。

区 分	評価項目	チームの意見・指摘など	改善(対応)の状況など
4	良い点, 頑張っていると感じた点をお書きください。	職場全体に若さと活気が感じられた。各自の机の上の書類を見て, 頑張っている姿が, ありありと感じられた。	職員一人ひとりが, やりがいを持ち業務に取り組めるよう, より雰囲気の良い職場作りを目指すとともに, 情報の共有や職員間のコミュニケーションをより一層密にすることで, 職員一丸となって目標に取り組みます。
5	課題であると感じた点をお書きください。	今後の福祉制度の問題で, 国と市との間で苦慮されている姿が感じられたので, 今後の京都市の福祉のためにも, 頑張っていたきたい。	市民の皆様から信頼される福祉行政の構築を目指し, 国に対しても伝えるべきことは伝えるとともに, 円滑な福祉行政の運営が図られるよう, 引き続き取り組みます。
6	改善等の御提案や, その他御意見等がありましたら, お書きください。	特になし。	